

A close-up photograph of a dark-colored horse's head, likely a black or dark bay, wearing a traditional rope halter. The horse's eye is visible, looking slightly to the left. The background is dark and out of focus, suggesting an indoor stable or arena setting. The text is overlaid on the right side of the image.

牛突きを守る

八朔牛突き大会が受け継がれていく
伝え方・守り方を考える

目次

1. 八朔牛突き大会の歴史
2. 宝の魅力
3. 宝の現状「聞き取り調査・アンケート」
4. 自分たち、地域の人たちの願い
5. 宝の理想
6. 課題
7. 解決策（進捗と活動の終わり）
8. ジオパーク研究を通して

都万の宝、八朔牛突き大会

〈選んだ理由〉

自分たちは八朔牛突き大会に全然興味がなかったが、実際に突き牛を見に行っておもしろいと思ったから



八朔牛突き大会の歴史

- ・ 壇鏡神社の例祭である八朔祭りの余興
- ・ 隠岐の牛突きの中で最も伝統と歴史ある大会
- ・ 承久の乱（1221年）で隠岐へ流刑になった後鳥羽上皇をなぐさめるために始められた



勝ち牛にのる子どもたち



番付表を確認する観客

八朔牛突き大会について

開催日：毎年9月1日に開催

開催場所：佐山牛突き場



牛突き場から駐車場まで歩く観客たち



都万地区の牛突き場

宝の魅力

全国でもわずかに残るだけ

島内で今でも年に3回本場所大会が開催

約800年の歴史を持つとされる

2005年県無形民俗文化財
「**隠岐の牛突き習俗**」

日本最古の
隠岐の伝統文化の一部



宝の魅力：突き牛のこだわり

牛の種類は一緒

〈突き牛〉



- 毛がきれい
- 毛が短い
- 角は整っている
- えさの量 1日6升
- 運動させる

筋肉

〈食用の牛〉



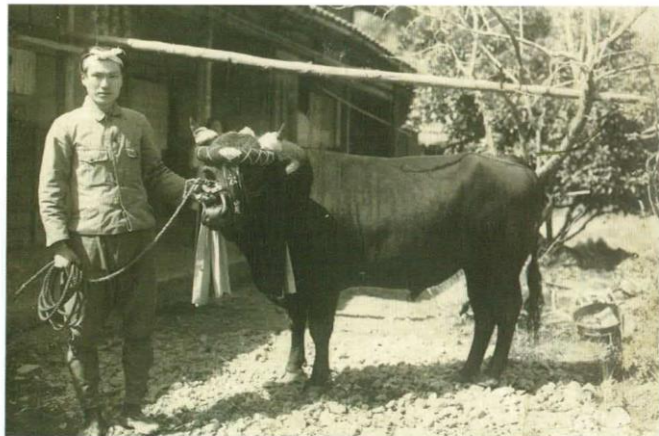
- 毛が整っていない
- 毛が伸びている
- 角へのこだわりがない
- えさの量 1日3升
- 暗い厩舎にさせる

脂肪

宝の現状：聞き取り調査

隠岐の島町教育委員会岩崎さん

昔



小さい

農耕牛を突き牛としていた

〈突き牛〉

〈牛の頭数〉

牛の頭数が多かった

〈規模〉

大規模

今



大きい
横綱〇kg

牛突き専用 ※生後1年程～訓練
牛突き用の牛に仕立て上げる

牛の飼い方が変わり、あまり飼われなくなった →牛の頭数が減少

昔より規模が小さい
牛の出場頭数が少ない

宝の現状：聞き取り調査

隠岐の島町教育委員会岩崎さん

■現在隠岐で行われている牛突き大会

大会名	場所（地域）	月日
牛突き夏場所大会 <small>なつばしよ</small>	隠岐国分寺外苑牛突き場 [通称：隠岐モーモードーム] (池田)	8月15日
八朔牛突き大会 <small>はっさく</small>	佐山牛突き場 (上西)	9月1日
一夜嶽牛突き大会 <small>いちやがだけ・いちやだけ</small>	一夜嶽牛突き場 (北方)	10月13日
都万祭り牛突き大会 ^{※1} <small>つま</small>	屋那の牛突き場 (都万)	4月15日
しゃくなげ祭り牛突き大会 ^{※1}	姿沢牛突き場 (郡)	5月5日
上西神社奉納牛突き大会 ^{※1} <small>かみにし</small>	上西神社外苑牛突き場 (上西)	11月第2日曜日
牛突き初場所大会 ^{※1}	隠岐国分寺外苑牛突き場 [通称：隠岐モーモードーム] (池田)	1月第2日曜日
観光祈願祭牛突き大会 ^{※1}	隠岐国分寺外苑牛突き場 [通称：隠岐モーモードーム] (池田)	3月第2日曜日

■隠岐の島町内の牛突き場



宝の現状：聞き取り調査

都万牛突き保存会 野津会長

若い人に
好きになってほしい



都万牛突き保存会会長野津さん

都万牛突き保存会について

- 牛突き保存会のメンバーの数
全員で30人程度
20代が4人
大半が50～60歳を過ぎた方
- 注目してほしいところ
新型コロナウイルスで大会ができないが、
八朔牛突き大会はやるつもりだからみんな
に来てほしい
→八朔牛突き大会も中止に

宝の現状：聞き取り調査



外につながれている横綱級の牛



突き牛を入れる様子

八朔牛突き大会について

● 楽しむコツ

前の大会で負けていた牛が
次の大会で勝つこと

→勝ち負けが決まっていない

角を見る

→角の形を見ることで勝敗がわかる

● 大切にしていること

壇鏡神社の神事だからとぎれさせない
ようにすること

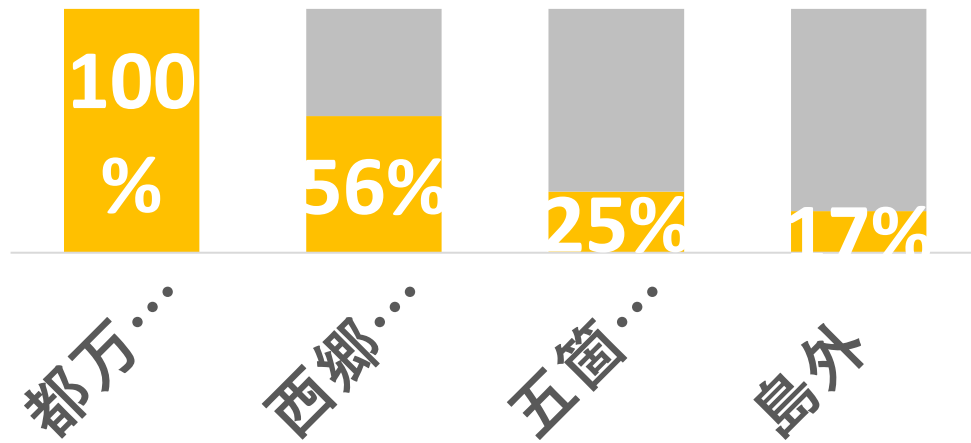
若い人が入ってくること

→代々その家系の息子が行っている

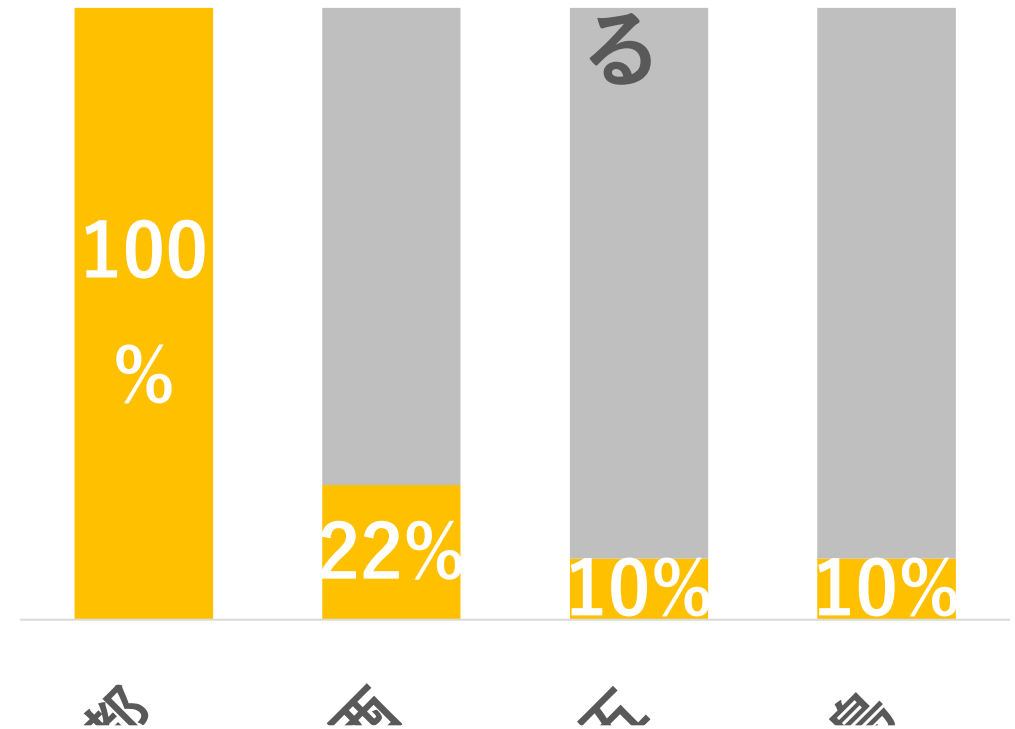
宝の現状：隠岐高生にアンケート調査 隠岐高生（1～3年）189人対象

八朔生突き大会を 卒業小中学校の地区別

知っている



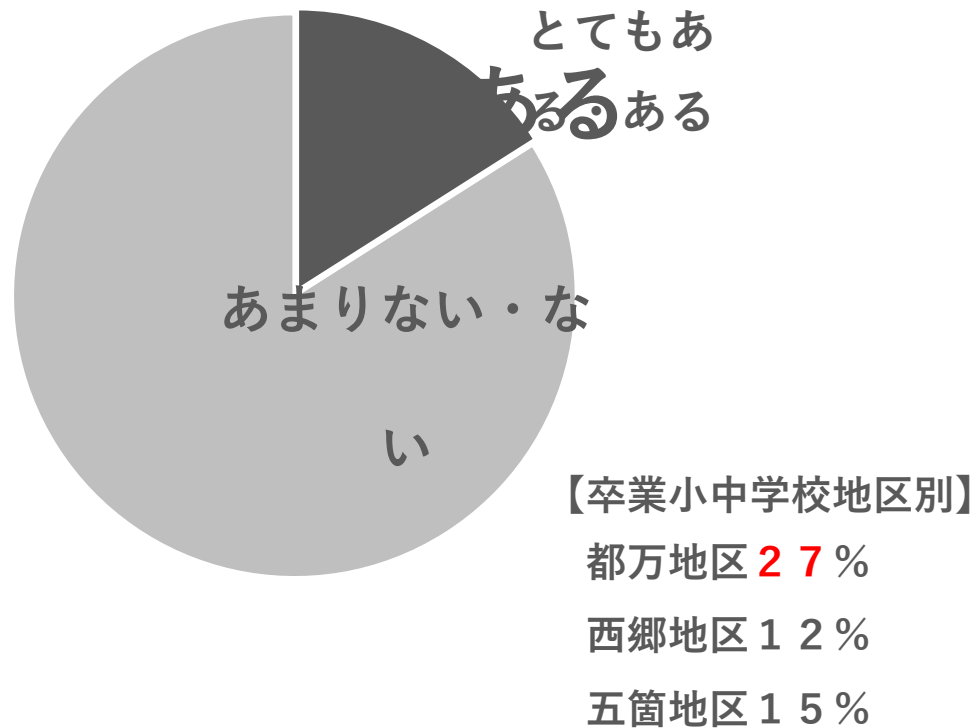
見に行ったことがあ 卒業小中学校の地区別



都万地区の小・中学校卒
全員が知っており、見に行ったことがある

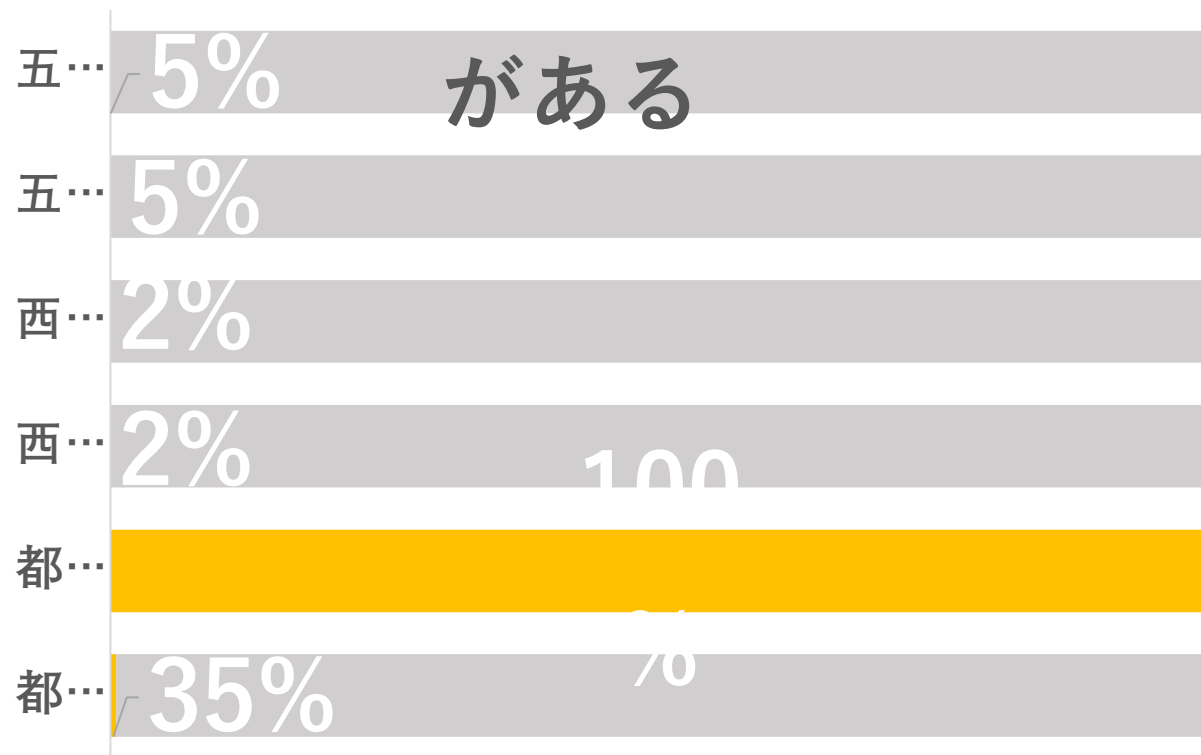
宝の現状：隠岐高生にアンケート調査 隠岐高生（1～3年）189人対象

八朔牛突き大会に興味



興味がない人がほとんど

小・中学校で学んだことある



都万地区の小中学校では
八朔牛突き大会を学ぶ機会が他の地区よりある

地域の人・自分たちの願い

牛突きの伝統を受け継いで
いってなくしてほしい

宝の理想の姿

八朔牛突き大会が、
島内や島外の人々に知ってもらい
受け継がれて**続いていく**

宝の課題

若者（10代～20代）が、興味をもっていない

要因

◎学ぶ機会が少ない

- ・見に行かない（開催日が学校、場所が遠い）
- ・遠出ができない「開催場所が遠い」
- ・環境が悪い

若者が学ぶ機会 = 授業

各地の学校で見ることが違う

八朔牛突き大会を学習する学校は**都万地区**のみ

学習内容

- ・ 牛突きの歴史
- ・ 牛について
- ・ 牛と触れ合う

学ぶ機会をつくるのは、
いいと思うから参加したい



今も息子が牛を連れて
学校に行くよ

地区に関係なく、学ぶ機会をつくる

解決策：伝え、守る

10代～20代向けの
突き牛に注目した動画を作る



小中高生： 授業で牛突きを学ぶために使う
⇒場所、天気、時間を選ばない

20代： YouTube等のにのせて興味を持って
もらうために使う

今ある牛突きの動画



壇境神社八朔祭の牛突き習俗 (島根県隠岐の島町)
https://www.youtube.com/watch?v=_Lezj8kG6d0&t=58s

【改善できるところ】

- 映像が古い（暗い、鮮明でない）
→ 見にくい
- 説明がテロップで流れる
→ 読みづらい
- 生の音（現場の雑音込み）
→ 騒がしくて集中できない

自分たちの
つくる動画

- ・ 突き牛に注目
- ・ 興味ない人でも見たくなる
- ・ 牛突きのが分かる

私たちの考える動画のポイント

—他地域の動画を参考に—

- ・ 主役（牛突き） 以外も写す
- ・ 人よりも突き牛をクローズアップ

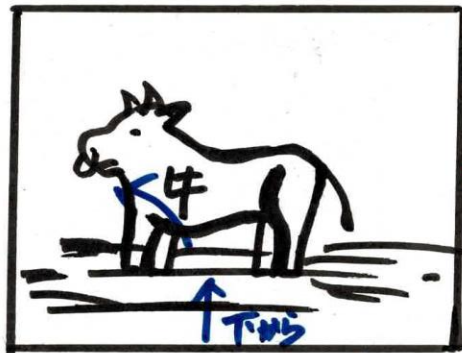
人中心は気が散って集中できない

（その他）

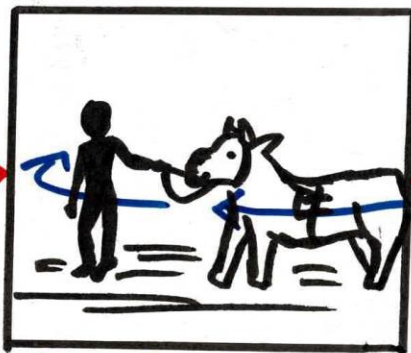
- ・ 場所のテロップ
- ・ 短い字幕
- ・ 全編音楽流す
- ・ サムネが大事



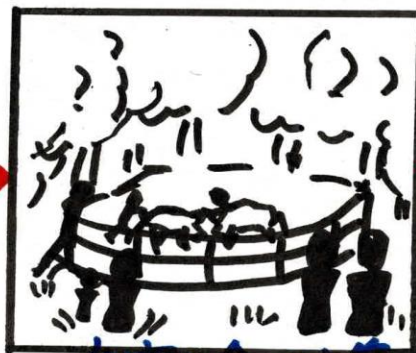
動画構成案



地面から見て牛の足から。全体 + 景色 + 散歩の様子がわかるように!! (たか2と3)



歩く速度と、いかに、牛がみまわら空をうつす



牛実大会の映像

空から大会会場に視線をうつす → 大会の映像



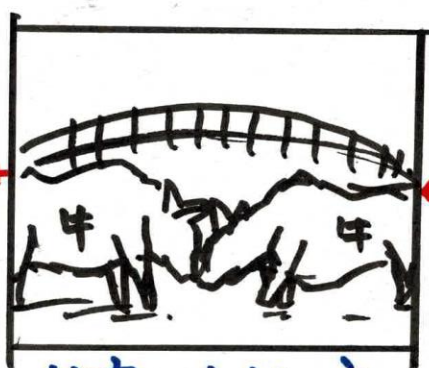
映像のおおまか。空に視点うつす。



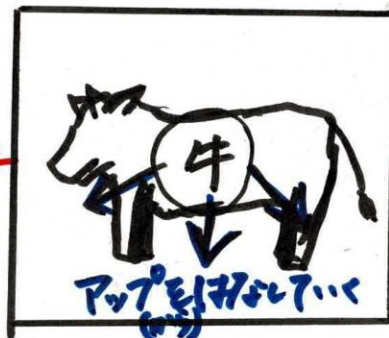
(H2F)のH2Fと、とまにアロー?



ズレを修正していく。



牛実会の小んしょう

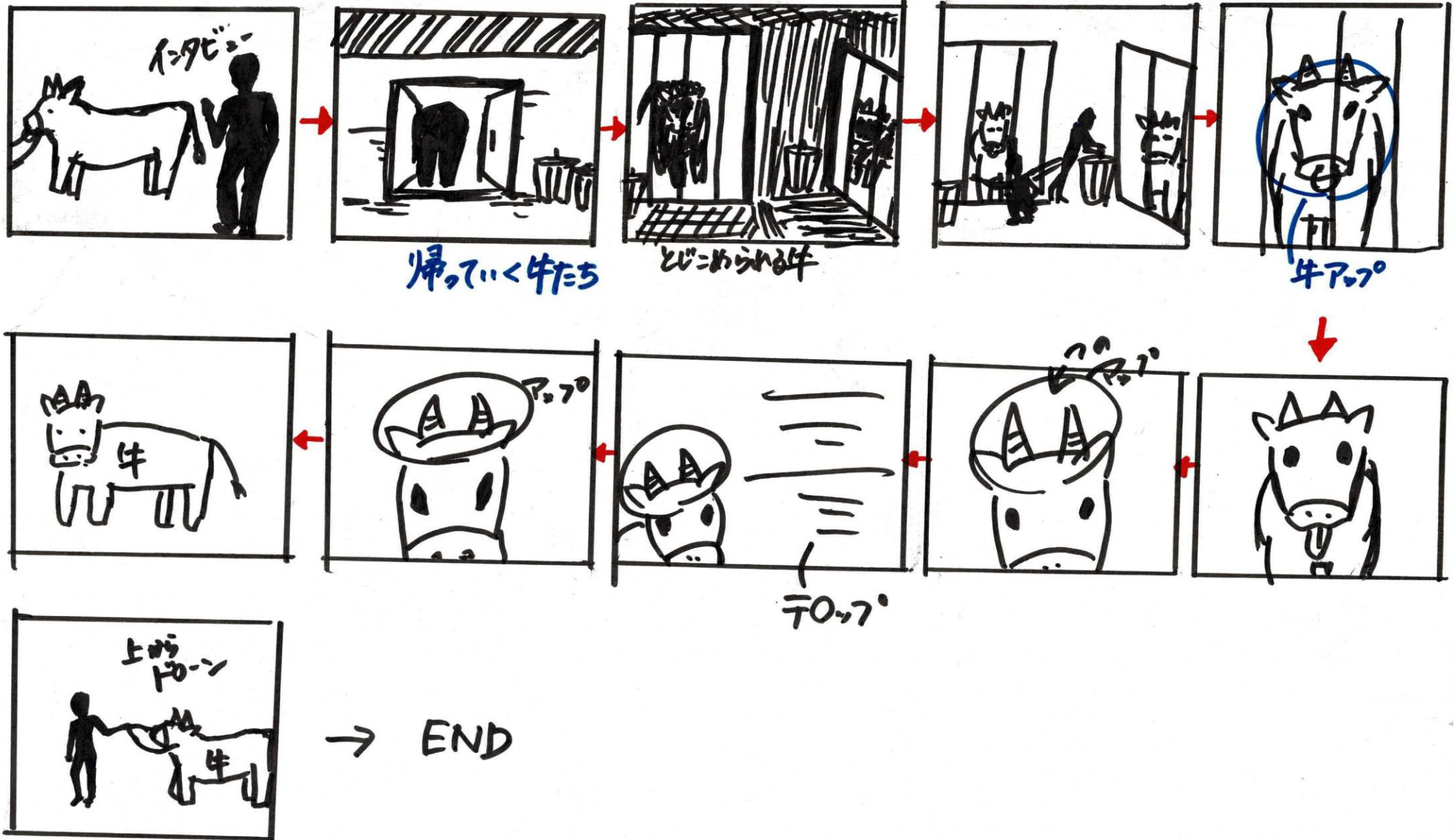


アローを修正していく



牛の体とズーム

動画構成案



今後やるべきこと

〈動画づくり〉

- 動画の編集をする「作成」
- 五箇の創生館と役場商工観光課に動画の提案

参考資料

隠岐の島町教育委員会『隠岐の牛突き習俗 民俗文化財調査報告書』2018年



ご清聴ありがとうございました